



平成22年度第1回加盟団体連絡会議兼
ドーピング防止研修会
(平成22年度文部科学省委託事業)



アンチ・ドーピング 教育・啓発活動



Taeko ONO
Education & Information Group
Manager

EDUCATION PROGRAM FOR ANTI-DOPING

世界ドーピング防止規程 第18条：教育

18.1: ドーピングのないスポーツのための情報及び教育プログラムに関する基本原則は、本規則の序論に記載されているスポーツ精神がドーピングによって害されることから守る事である。

“スポーツ精神”とは？

世界ドーピング防止規程の基本原則

- 倫理観
- 健康
- 優れた競技能力
- 人格と教育
- 楽しみと喜び
- チームワーク
- 献身と真摯な取り組み
- 規則・法律を尊重する姿勢
- 自分自身とその他の参加者を尊重する姿勢
- 勇気
- 共同体意識と連帯意識

EDUCATION PROGRAM FOR ANTI-DOPING

世界ドーピング防止規程 第18条：教育

18.1: 当該プログラムの主要目的は、予防である

その目的は、競技者による禁止物質又は、禁止方法の意図的な又は意図によらない使用を防止することである。

教育・啓発活動 = ドーピング検査

違反者摘発



検査

抑止



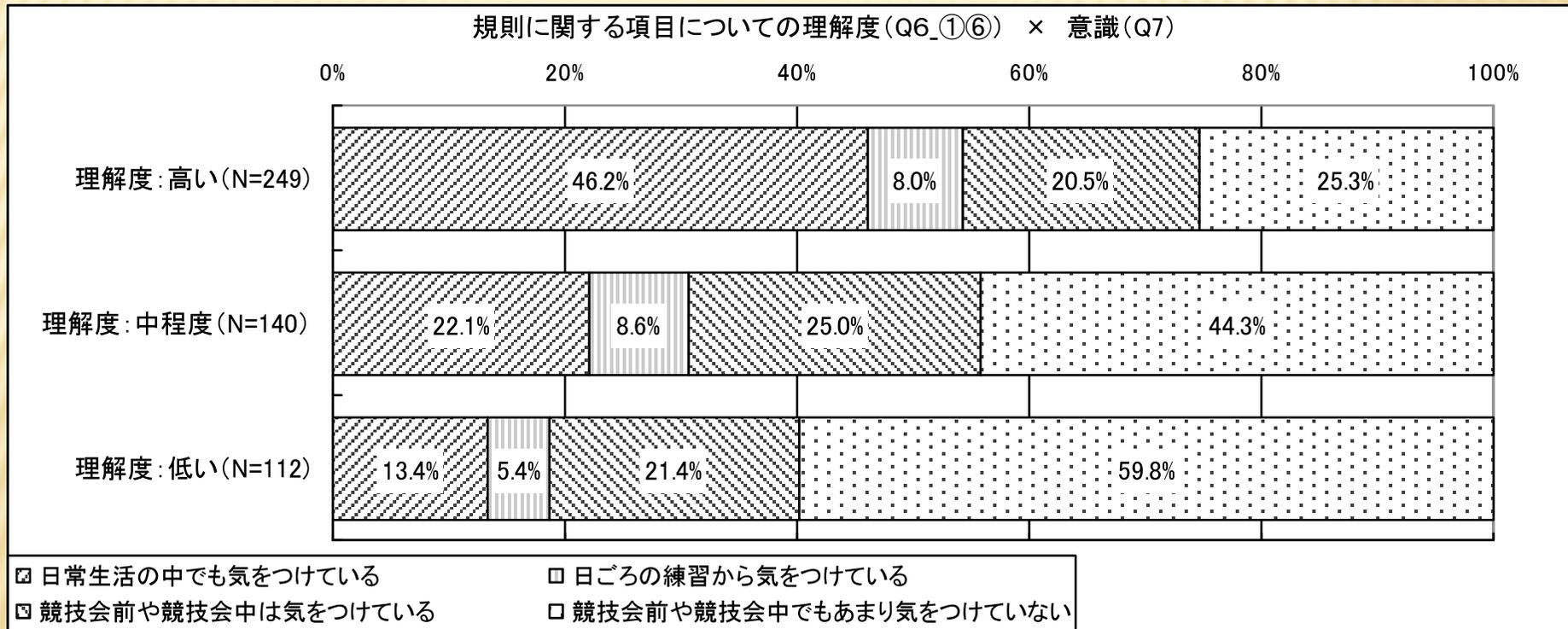
検査・教育

予防

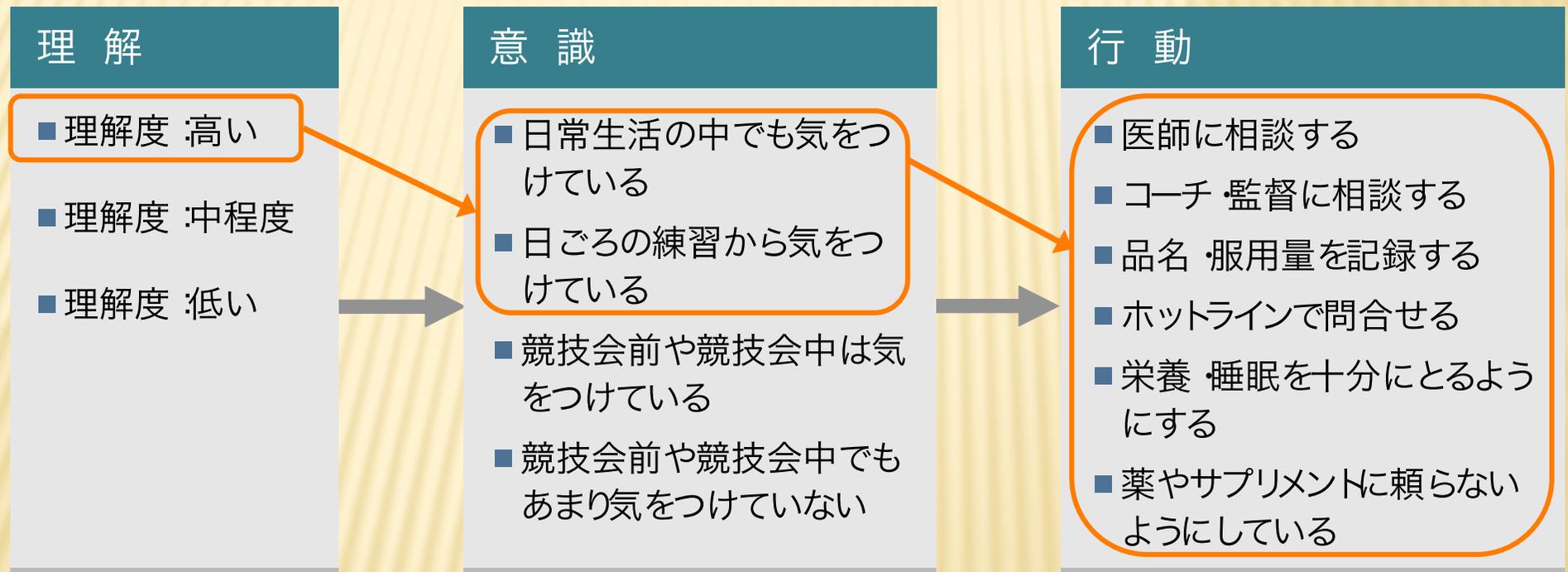


教育

理解度の高低によるドーピング防止意識の比較



ドーピング防止に関する理解、意識、行動の関係



JADAの教育・啓発プログラム

【文部科学省委託事業】

○ドーピング防止教育・研修事業

①ドーピング防止に関する研修

②アウトリーチプログラム

③ドーピング防止に関する意識・理解度の調査分析

④ドーピング防止に関する事例研究

など

JADA教育・啓発活動

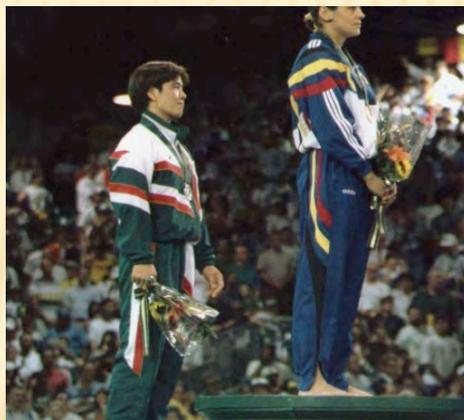


アスリート委員会

- 10人（平成22年4月現在）
- 元または現役オリンピックやパラリンピアンで、スポーツに関連した活動を行っている

- 田辺陽子委員長

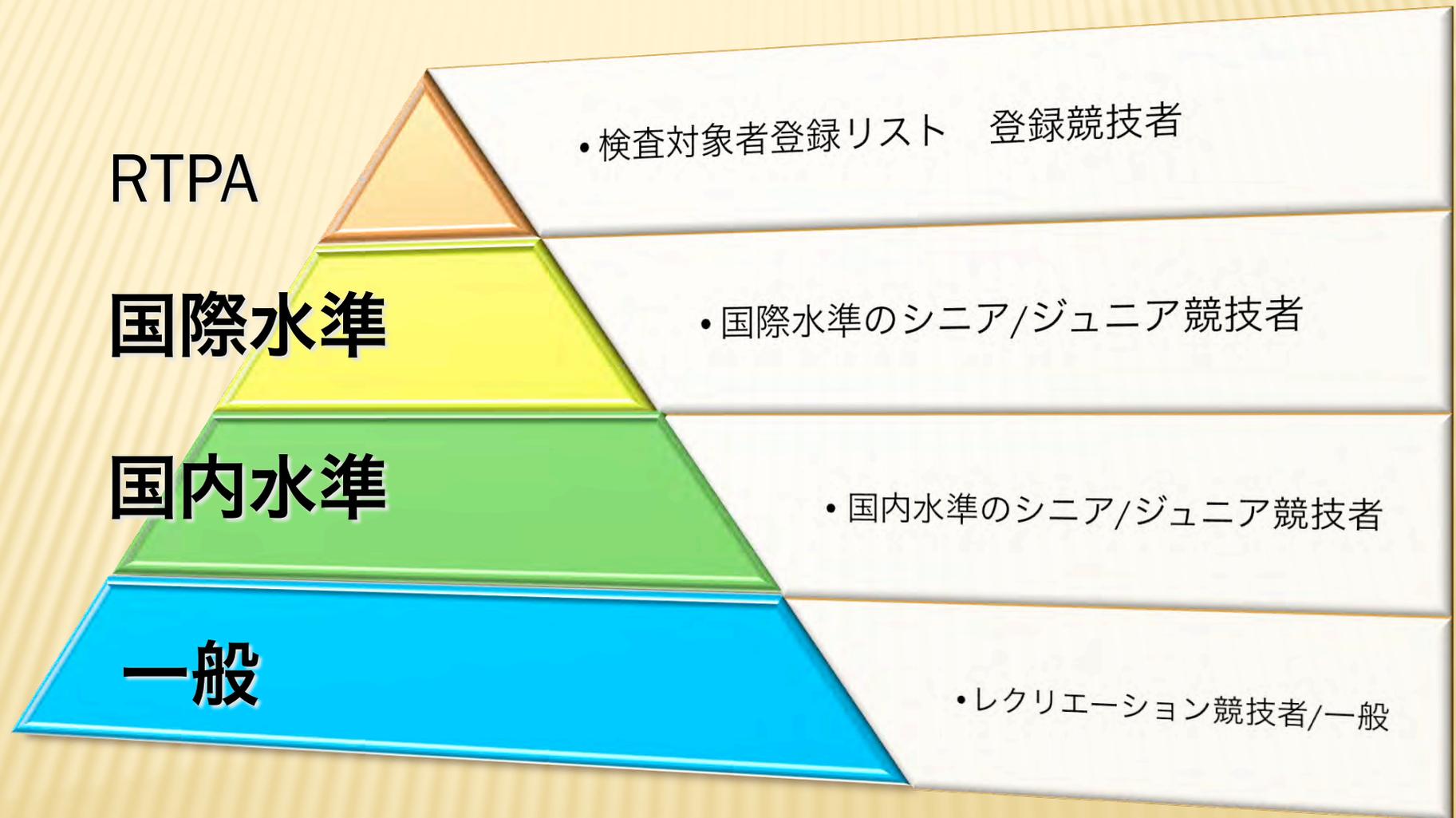
- 池田めぐみ
- 京谷和幸
- 黒岩敏幸
- 齋藤里香
- 佐藤真海
- 鈴木大地
- 檜崎教子
- 山本博
- 吉田孝久



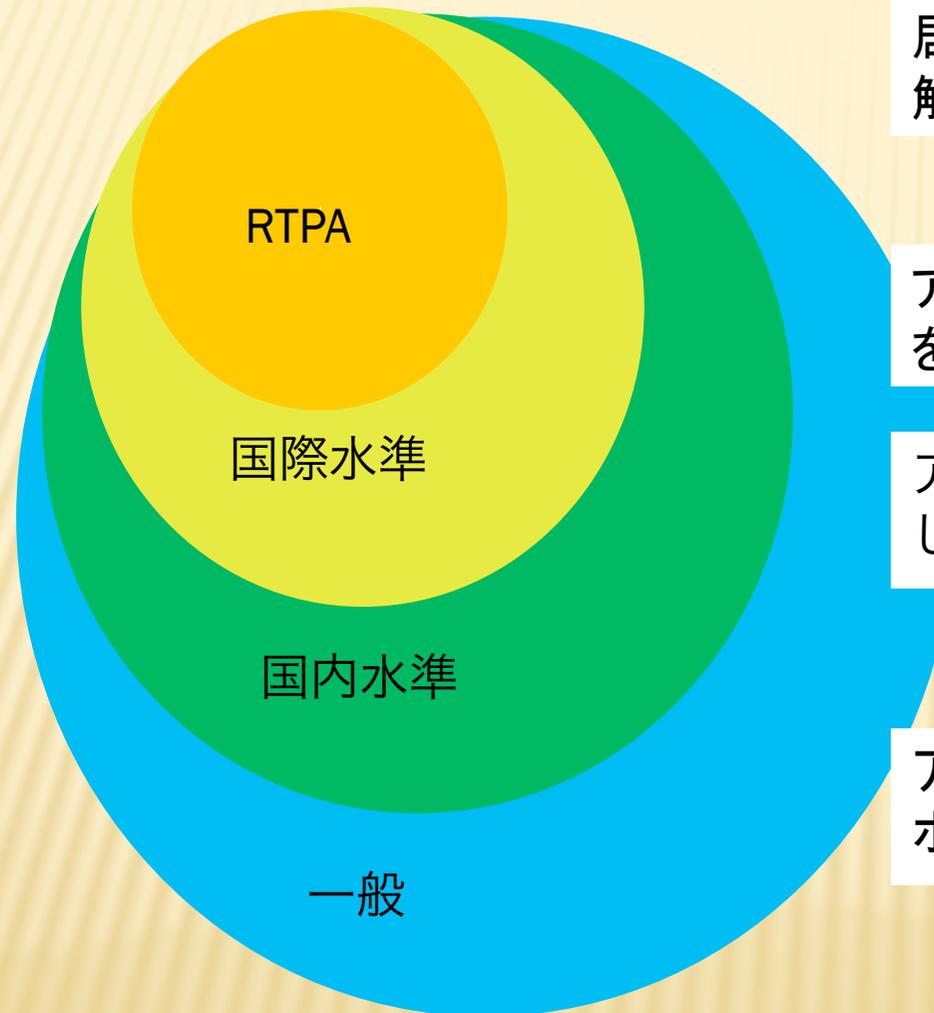
教育・啓発プログラムの対象

- 学校及びスポーツクラブに所属する少年少女
- 親
- 成年の競技者
- スポーツ公式役員
- コーチ
- 医療関係者
- メディア

CLASSIFICATION OF TARGET GROUP



THE GOAL FOR EACH TARGET GROUP



居場所情報に関するルールを理解する

アンチ・ドーピング規程と国際基準を理解する

アンチ・ドーピングに関する正しい情報の発信先を理解する

アンチ・ドーピング概論とスポーツの価値を理解する

プログラム及び活動内容

18.2 競技者及びその他の人に対し、少なくとも次の各点を含む最新かつ正確な情報を提供する

- 禁止表に記載された物質及び方法
- ドーピング防止規則違反
- 制裁措置、健康及び社会的な結果を含むドーピングの結果
- ドーピングコントロール手続
- 競技者又は競技者支援要員の権利及び責任
- TUE
- 栄養補助食品のリスク管理
- スポーツ精神に対するドーピングの害悪

	A	B	C	D	E
		RTPA	国際水準	国内水準	一般
1					
2	目標 指導項目	ドーピング防止に関する理念とスポーツの価値を定稿する			
3		ドーピング防止規則の概要、正しい情報の発信(入手先)と問い合わせ先を定稿する			
4		ドーピング防止規則と国際基準の具体的なルールを定稿する			
5		競技会が試合と準優勝決定に関するルールを定稿する			
6	禁止薬に分類された物質及び方法	禁止リスト-国際的判例基準 (WADA Code 4.2) 禁止物質とその他の副作用 禁止薬の心電図及び尿検査 (WADA Code 4.2) 一般家・地方家・サブイベント使用についての注意事項 一般家・地方家に含まれる代差的な禁止物質 過去の具体的な違反事例	禁止リスト-国際的判例基準 (WADA Code 4.2) 禁止物質とその他の副作用 禁止薬の心電図及び尿検査 (WADA Code 4.2) 一般家・地方家・サブイベント使用についての注意事項 一般家・地方家に含まれる代差的な禁止物質 過去の具体的な違反事例	禁止リスト-国際的判例基準 (WADA Code 4.2) 禁止物質とその他の副作用 過去の具体的な違反事例 禁止薬の心電図及び尿検査 (WADA Code 4.2) 一般家・地方家・サブイベント使用についての注意事項 過去の具体的な違反事例	禁止リスト-国際的判例基準 (WADA Code 4.2) サブイベント使用についての注意事項 過去の具体的な違反事例
7	ドーピング防止規則基準	準優勝決定規則と投票基準 選手行為 (WADA Code 2.1) 家の争奪すれば認められるわけではないということ	選手行為 (WADA Code 2.1)	選手行為 (WADA Code 2.1)	選手行為 (WADA Code 2.1)
8	制裁措置、競争上の法的制裁決定がドーピングの結果	社会的影響 身体への影響 競技時の争闘及び手続きの流れ 上訴(1審-覆検パネル、2審-仲裁機関) 個人・チーム制裁措置	社会的影響 身体への影響 競技時の争闘及び手続きの流れ 上訴(1審-覆検パネル、2審-仲裁機関) 個人・チーム制裁措置	社会的影響 身体への影響 競技時の争闘及び手続きの流れ 上訴(1審-覆検パネル、2審-仲裁機関) 個人・チーム制裁措置	社会的影響 身体への影響
9	ドーピングコントロール手続	OCT/NOT	OCT/NOT 日本国内では試合時にチームスポーツにおいてOCTは実施されること	OCT/NOT(適用に当たらない)	
10	競技会または競技会支援団体の役割及び責任	WADA Codeの遵守 競技会の責任と権限 選手権をこなす代理人の起用と自己への責任の確保 試合への協力	WADA Codeの遵守 競技会の責任と権限 選手権をこなす代理人の起用と自己への責任の確保 試合への協力	競技会の責任と権限 選手権をこなす代理人の起用と自己への責任の確保 試合への協力	
11	TUE	申請手続に関する具体的な手順 Fルールの存在	申請手続に関する具体的な手順 Fルールの存在	TUEとは 申請が必要な状況及び申請の手続きについての適正な判断	
12	本拠地委員会からのリスク管理	サブイベントには気を付ける サブイベント悪取による競技事例	サブイベントには気を付ける サブイベント悪取による競技事例	サブイベントには気を付ける 事件の重要性 サブイベント悪取による競技事例	事件の重要性
13	スポーツ価値に対するドーピングの影響	スポーツ価値の毀損 アスリートとしての社会的役割 ロールモデル	スポーツ価値の毀損 アスリートとしての社会的役割 ロールモデル	スポーツ価値の毀損 アスリートとしての社会的役割 ロールモデル	スポーツ価値の毀損
14	その他	JADA連邦先 準優勝決定規則に関する問い合わせ先 ドーピング防止ホットライン スポーツファーマシストの存在	JADA連邦先 ドーピング防止ホットライン スポーツファーマシストの存在	JADA連邦先 ドーピング防止ホットライン スポーツファーマシストの存在	JADA連邦先

JADA教育・啓発プログラム

- 研修会
- 研修会資料やアクティビティツールの作成
- アウトリーチプログラム
- アスリート学校訪問
- E-ラーニング、DVD作成
- 印刷物
- ノベルティ
- 調査研究

JADA教育・啓発プログラム

- ドーピング防止研修会
 - アンチ・ドーピング概論
 - 禁止物質・禁止方法
 - TUE申請
 - ドーピング検査手順（競技者の責務と権利）
 - 結果管理
 - 居場所情報提供とADAMS使用方法

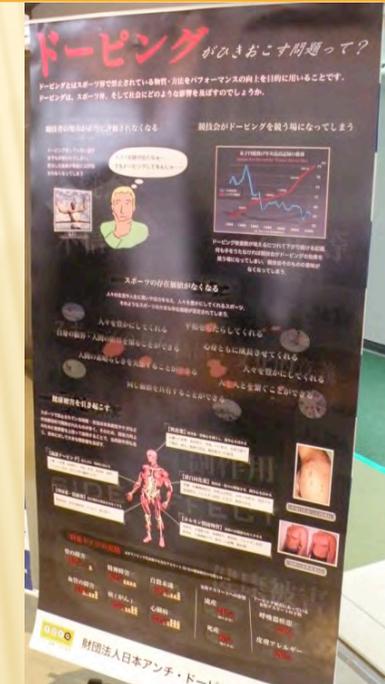
ドーピング防止研修会



平成21年度
実施回数 115回
のべ3000人以上へ研修



アウトリーチ・プログラム



平成21年度実施回数
19競技大会
参加人数 のべ3500人

アスリート学校訪問



Goal :

1. スポーツの価値とアンチ・ドーピング活動の重要性を理解させる
2. 正しい情報の入手先を伝える
3. アンチ・ドーピング活動に関連する用語にふれる機会を提供する
4. インターアクティブ性を重視し、楽しく学習する

ウェブサイト

HTTP://WWW.ANTI-DOPING.OR.JP/

JADAについて	規程/国際基準	ドーピング検査関連	書式ダウンロード	加盟団体	リンク
----------	---------	-----------	----------	------	-----



JADAからのお知らせ

2010/03/23 医師のためのTUE申請ガイドブック 2010年版の公開について

2010/03/12 ドーピング防止教育啓発ツール「Real Winner」の不具合について

2010/03/04 ドーピング防止教育啓発ツール「Real Winner」の公開について

2010/02/15 鈴木大地氏 世界ドーピング防止機構(WADA)アスリート委員へ就任

2010/01/29 国際連携活動報告について

ドーピングに関するニュース

2010/02/25 マイナーでHGH検査へ 英国での処分事例あり

2010/02/23 不正のないプレーを訴え 大リーグから

2010/02/23 HGHで世界初の出場停止 「重要な一歩」とWADA

2010/02/22 W杯前に抜き打ち検査 海外サッカー短信

2010/02/19 CASは再審理行わず スケートのベヒシュタイン

DCOログイン

DCO専用ページへ、登録が必要です

ADAMS

Anti-Doping Administration & Management System

アンチ・ドーピング

Real Winner

第4回 リレートーク

ドーピングに反対するアスリートの声

Sports Pharmacist

スポーツファーマシスト

スポーツファーマシストは
薬商部の協力のもとドー
ピング防止活動を進める
ために生まれました

ホームページへ

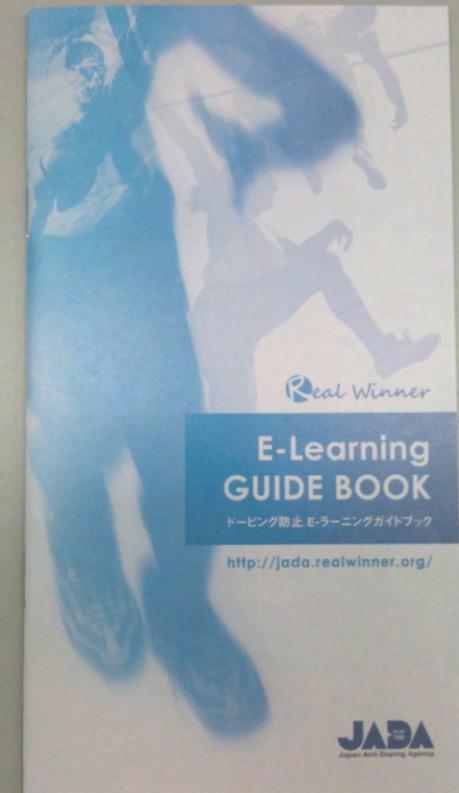
E-ラーニング “REAL WINNER”

Real Winner



多様で健康的な食生活は、最高の競技パフォーマンスに欠かせないものです。

アスリートにとって食事はとても重要です。バランスの良い食生活と個々に必要なエネルギーを十分に摂取することが大切です。



Real Winner

**E-Learning
GUIDE BOOK**

ドーピング防止 E-ラーニングガイドブック

<http://jada.realwinner.org/>

JADA
Japan Anti-Doping Agency

印刷物



ノベルティ



スポーツを守り、次世代へ
伝えていくために

これからもアンチ・ドーピング活動に
ご理解とご協力をお願い致します